

登録コード	A3592482	開講年度	2026				
授業科目	プレゼンテーション演習					担当教員	松浦 朝奈
英文授業名	Presentation						
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	研究室所属の学生
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している					専門的な知識や研究能力を修得している	
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している	
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している	
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、プレゼンテーションに必要なスライドやポスターの作成方法について解説します。また、各研究分野において、上級生のプレゼンテーションを聴講するとともに、4年次における研究計画の発表につながる論文の紹介を行います。						
(5)授業計画	第1回 プレゼン資料の作り方（資料配布） 第2-15回 他の受講生のプレゼンテーションを聴講し、自分の担当回で、自分の研究分野に関連した論文について、スライド等を用いて発表します。 最後の15分間は授業アンケートに回答するための時間とします。						
(6)自主学習の指針	自主学習では参考書の使用を薦めます。また、各回で配付される発表レジュメなども活用して自主学習に役立ててもらいたいと思います。						
(7)成績評価の基準	1) プレゼンテーションの総合評価：5 0 % 2) 他の受講生のプレゼンテーションに対する理解・質疑：5 0 %						
(8)事前事後学習の内容	・事前学習：自主学習の指針に基づいて行い、必要に応じて、指導教員や先輩学生のサポートを求めてください。 ・事後学習：批評レポートに基づき、自身のプレゼンテーションの良かった点と改良の余地があった点を理解してください。						
(9)テストやレポートの予定	ありません。						
(10)成績評価の方法	成績評価の基準1)，2)（各50点）に基づき、90点以上を秀、80点以上を優、70点以上を良、60点以上を可、60点未満を不可とします。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	適宜、質問や相談に応じます。						
(12)履修上の注意	わかりやすい発表を行うためには、内容を理解し、視聴者の立場になって考える力が必要とされます。						
【教科書】	指定しません。						
【参考書】	これから学会発表する若者のために -ポスターと口頭のプレゼン技術-（酒井聡樹著、共立出版） 学生・研究者のための伝わる！学会ポスターのデザイン術（宮野公樹著、化学同人）						